



2026年2月16日

各位

会社名 株式会社 D & Mカンパニー
代表者名 代表取締役社長 松下明義
(コード番号: 189A 東証グロース市場)
問合わせ先 取締役管理部長 南浦佳孝
兼経営企画部長
TEL. 06-6456-7036

投資資産残高(連結)に関するお知らせ(2026年1月)

当社は、ステークホルダーへの情報提供の迅速化および強化を図るため、重視する経営指標のひとつである投資資産残高について、月次で公表することとしております。

【投資資産残高推移】

(単位:百万円)

	2025年6月	2025年7月	2025年8月	2025年9月	2025年10月	2025年11月
買取債権	7,591	7,568	7,899	8,176	8,216	8,287
リース債権及びリース投資資産	100	97	95	94	91	89
営業貸付金	650	647	645	393	494	642
投資資産残高 合計	8,341	8,314	8,640	8,664	8,802	9,019
診療・介護報酬債権買取社数	81社	81社	83社	86社	92社	98社

	2025年12月	2026年1月	2026年2月	2026年3月	2026年4月	2026年5月
買取債権	8,334	8,701	-	-	-	-
リース債権及びリース投資資産	84	82	-	-	-	-
営業貸付金	597	522	-	-	-	-
投資資産残高 合計	9,016	9,306	-	-	-	-
診療・介護報酬債権買取社数	99社	101社	-	-	-	-

※監査法人による監査を受けていない速報値であり、今後修正する可能性があります。

【2026年5月期の投資資産残高推移について】

2026年1月は、債権買取社数は新規3社、解約1社で差し引き2社増加し、1月末で101社となりました。投資資産残高は、買取債権が367百万円増加し、営業貸付金の回収があったものの、投資資産残高合計で前月末比290百万円増加し9,306百万円となりました。

【投資資産残高を重視する理由】

当社グループは、医療・介護事業者に対し、経営支援を目的に複数のサービスを組み合わせて提供しています。なかでも、F & I（ファイナンス&インベストメント）サービスは、他のサービスを支える基盤であると同時に、2025年5月期では連結売上高に占める割合が50.1%、売上総利益率が68.9%と高水準であることから、事業全体の成長に不可欠なサービスです。また、F & Iサービスの売上の大半は、診療・介護報酬債権の買取による手数料収入であり、買取債権額に一定の料率を乗じて売上が計上されます。そのため、当社では事業拡大を測る指標として、診療・介護報酬債権を含む投資資産残高を重視しています。

※2026年2月末時点での投資資産残高の速報は、2026年3月16日（月）を予定しております。

以 上